

5Gとどう付き合っていくか

A6班

1. 序論

多くのメディアで報道

勘違いしている人が多数

どう付き合っていくか？

2. 材料と方法

1. アンケートの作成

5Gの認知度を調べるため、「5Gを聞いたことがありますか」というアンケートを97人（10代～60代）に対して実施

2. 各携帯会社のHPから過去の実験内容を調べる

NTTドコモ、au、ソフトバンクの5Gに関するHPから各社が発表している実験をもとに、今後どのように5Gが利用されていくのかを知る。

3. 5Gの研究を行っている企業に伺う

2019年11月に行われる東京研修で5Gの実用化に向けた研究を行っているNTTドコモに5Gの活用方法についての話を聞く。

4. 1と2の結果を踏まえ独自の解決策を決定する



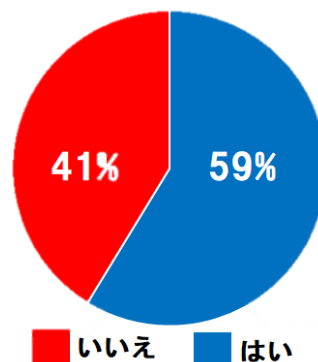
4. まとめ・結論

5Gは大変便利な通信技術だが多くの問題点を持っているため、その利便性と問題点を知ったうえで利用することが大事だと考える。

個人個人の理解を深めるために
私たちが少しずつ広めていく

3. 結果・考察

5Gを聞いたことがある人の割合



およそ3分の1の人が、5Gを認知していない。

もっと詳しく知ってもらう必要がある。

各携帯会社がアピールしているメリット

スポーツ観戦の質の向上

(例) 野球・・・好きな選手を360度好きな視点で観られる

膨大な情報を素早く処理

→交通渋滞を避けた最適なナビゲーション
→ロボットを利用した作業の効率アップ

現在懸念されている問題点

基地局の出す電波への懸念

→被害の報告はまだない

通信料金の増加

→3Gから4Gに移行した際、料金が上がったが、実際は料金が上がることはない。

参考文献

1. 5G (第5世代移動通信システム) | 企業情報 | NTTドコモ (2020/06/18) <<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/technology/rd/tech/5g/>>

2. 生活が変わる世界が変わる5G | FUTURE REPORT - NTTドコモ (2020/06/18) <https://www.nttdocomo.co.jp/special_contents/beyond2020/future_report/5g_experiment7/>